



日本共産党台東区議会議員団

茂木 孝 孔

総選挙の結果について

問 ①衆議院選挙は、自民・公明政権が国民の厳しい批判を受け歴史的な大敗となった。区長はこの総選挙の結果をどのように認識し、この結果から何を教訓として学ぶつもりか。また、区政運営を転換すべきと考えるが、どうか。②各党が掲げている高校の授業料無償化や給付型の奨学金の創設などの国民生活を応援する公約について、実現が遅れるような事態となれば、積極的に国に対して意見を上げると同時に、中学生までの医療費無料化を全国に先駆けて実施したように、区が率先して実現し、全国に発信すべきではないか。③政権を担う民主党の公約である労働者派遣法の抜本改正、後期高齢者医療制度及び障害者自立支援法の廃止などの施策は、区民の切実な要求であり、早急に実施すべき課題である。所信表明で「区民の皆様とともによりよい台東区の実現を目指す」というのであれば、実現に向けた積極的な行動が求められる。区民生活応援を第一に考えた区政運営に切り替え、早期実現に向けて国に対して積極的に意見を上げるべき

ではないか。**答** ①②③総選挙の結果は、国民が選んだ結果です。厳粛に受け止める必要があると考えます。現在のところ、政府の政策が具体的に示されていない状況です。諸施策についても、動向を注視している段階です。新たな政権が掲げる制度の改正や廃止などの政策が、区民のためにより良い政策であることを期待するとともに、その政策が具体化した際には、自治体の長としての責任と役割を着実に果たしていきます。今後も、必要に応じて問題提起を行い、区民生活を第一に据えた区政運営に、全力で取り組みます。

上野動物園でパンダ飼育を

問 上野動物園でパンダを飼育することは、観光客誘致という点だけでなく、「種の保存」という点からも大変意義深いことである。地元や議会、動物園も一日も早いパンダの受け入れの実現を願っている。問題は都知事の姿勢である。熱意を持って都知事に働きかけるべきと考えるが、どうか。**答** パンダは、上野動物園のシンボルとして、多くの人々に愛され、夢と希望を与えてくれました。パンダの受け入れについては、都議会においても賛否それぞれの陳情が付託されたことがあるなど、様々な意見があることは承知しています。パンダに寄せる地元や議会の熱い思いについても、十分に理解しています。今後とも、東京都と連携を図り、受け入れの実現に努めていきます。



いぶきの会

田中 伸 宏

旧福井中学校跡地活用について

問 浅草橋駅周辺の再開発の種地として活用すべきであり、丁寧に地権者や近隣住民と話し合い、住民意識の高揚を図っては、どうか。**答** 本事業は様々な議論を重ねたうえで公募を開始したものです。民間活力を生かした地域の核となる施設を整備し、産業の振興等につなげたいと考えています。**問** 活用事業の再募集にあたり、慎重に事業を見直すべきであると考えているが、どうか。また、近隣住民との話し合いはどの程度あったのか。**答** 地元の皆様には、適宜、情報提供や意見交換をしてきました。再募集は、地域

活性化を求める区民の声にできる限り早く応えるためにも、10月1日から実施していきます。

道路行政と、それともなう看板や自転車について

問 袖看板は道路占用料を徴収し、置き看板は容認している。また、自転車駐車場利用者からは使用料を徴収し、放置自転車は道路を占有するなど矛盾がある。道路状況を検証し、新しいルール作りをしていかなければならないと考えるが、どうか。**答** 法令等で規定されており、それを越えたルールを作ることは難しい状況です。**問** 電柱の地中化や、ガス、水道などの効率的な工事が進んでいない。区が専門の課を設けて研究し、調整を図り、効率的な工事を推進する必要があると考えるが、どうか。**答** 道路工事調整会議で企業工事を含めた調整を進めるとともに、計画的な掘削禁止期間も設けています。今後とも、効率的な工事の推進に向け、工事の調整を進めていきます。



台東区議会自由民主党

太田 雅 久

財政運営について

問 22年度予算編成に向けて、歳入の状況をどのように予測しているのか。また、歳入状況に対して、どのように対処していくのか。**答** 企業収益の大幅な減少や雇用情勢の悪化などに伴い、特別区交付金や特別区民税の減収が懸念され、歳入見通しは厳しさを増すものと考えています。これまで以上に、事務事業の必要性、効率性、有効性などの検証を徹底し、予算配分の重点化・効率化を図るとともに、財産の有効活用、広告収入等、新たな歳入の確保を図ります。**問** 税収が見込めず予算規模を急激に縮小すると、区民生活に及ぼす影響は甚大である。そこで、個々の事業を見直すとともに、基金の活用や起債の発行など、段階を追って財政の健全化を推進していくべきかと考えるが、どうか。**答** 年度間の財源調整を図る基金や、世代間の負担の公平を図る機能を持つ地方債を、慎重かつ有効に活用するなど、より中長期的な視点から、健全な財政運営に努めます。

スポーツ振興施策について

問 台東区スポーツ振興基本計画は、自治体の実情に即した独自のスポーツ振興に関する計画を定めることとされているが、本区の基本計画はどのような方向性で策定されるのか。また、その目的は何か。**答** 成人の週1回以上のスポーツ実施率を60%以上にすること、全国体力テストにおいて全国平均を上回ること、スポーツ施設の開場日と利用時間の拡大、地域バランスを考慮したスポーツ施設の整備に努めていくことなどを基本目標としています。区民のだれもが身近な場所で、継続してスポーツに親しみ、生涯を通じて地域でいきいきと健康で心豊かに暮らせる「生涯スポーツ社会」の実現を目指し、関係スポーツ団体やコミュニティ委員会、地域の方々とも連携・協働しながら、全庁的な推進体制で取り組みます。**問** 台東区スポーツ振興基本計画の最重点施策の一つである、総合型地域スポーツクラブの創設支援は、今後、日程を含め、どのように進めていくのか。また、総合型地域スポーツクラブを育成していくことは、青少年の育成、親子・家庭の交流、世代間の交流など社会的なメリットが多いと考えるが、どうか。**答** 総合型地域スポーツクラブは、地域の住民が主体的に参加し運営するクラブとして、だれもが気軽にスポーツを楽しめるだけではなく、青少年の健全育成や世代間の交流、高齢者の生きがいづくりの場としていくことが重要です。今後、区民やスポーツ団体、地域団体などに対し、設立に向けての啓発活動や研修会などを実施し、早期にクラブの設立準備委員会を立ち上げ、設立に向け鋭意努力していきます。



台東区議会区民クラブ

水島 道 徳

台東区の駐輪対策について

問 つくばエクスプレス浅草駅周辺は、新たに路上に駐輪スペースを確保すべきと考えるが、どうか。**答** 既存の自転車駐車場への誘導方法の検討を進めるとともに、新たな駐輪スペースについては、周辺の商店街などとも協議を進めていきます。**問** 隅田公園周辺地区は、まだ多くの違法駐輪が見られる。この地区の駐輪場の確保を優先的に行うべきかと考えるが、どうか。また、中学・高校生には自転車駐車場等の優先的利用を認め、使用料等の減額をしては、どうか。

答 新たな駐輪スペースを見出す努力を続けるなど、改善に向けて検討していきます。また、優先的利用、減額措置は、駐輪場利用のあり方や料金体系、利用実態などを踏まえ、今後、総合的に検討していきます。

台東区の保育園について

問 21年度から保育園が教育委員会の所管になったが、移管後の保育園の保育について、どのように進めてきたのか。また、今後どのように進めていくのか。教育環境について、幼稚園との格差を解消すべきと考えるが、どうか。**答** 保育をさらに充実させるとともに、幼・小・中との連携や交流を進めています。今後は、養護の面や就学前教育を一層充実させていきます。教育環境の向上については、一層の改善に努めます。**問** 南部地域での待機児童の解消に向け、期限を区切った認可保育所の開設計画を示すべきと考えるが、どうか。**答** 待機児童数や保育所の配置バランスなどを踏まえ、引き続き、早期の開設に向けて努力していきます。